

NO.198

令和2年8月1日発行

3月	6月
9月	12月

定例会は年4回

市議会だより

くる ゆ

GIKAI TIMES

特集

新型コロナウイルス
感染症対策に奔走
久留米市議会の113日間

contents

- 6月定例会の概要 page 6
- 一般質問 page 8
- 政務活動費の収支状況 ... page 11

リニューアルしました!

特集

新型コロナウイルス 感染症対策に奔走 久留米市議会の113日間

2月20日に福岡県内で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認される前の1月31日に、久留米市は「久留米市新型コロナウイルス肺炎対策本部」を設置。久留米市議会も同日に、「議会制度調査特別委員会」で新型コロナウイルス対策について協議を始めました。

それから、令和2年第3回市議会臨時会が閉会した5月22日までの113日間、久留米市議会がどのように未曾有の感染症対策に取り組んできたのか。

その一部始終を、市民の皆様からよく聞かれる疑問とともにお伝えします。



1月31日
議会制度調査
特別委員会を開催

緊急時の
対応も大切!

同委員会では、「議会災害対応マニュアル」と、議会基本条例の検証をふまえた議会改革について調査することとしていましたが、国内での感染者確認を受け「議会災害対応マニュアル」を最優先に協議していくことを決定。この時、国内の感染者数はまだ12人でしたが、感染症対策を含む早期の災害対応が必要との認識で一致し、動き出しました。



2月27日
会派代表者会を開催

新型コロナウイルス感染症対策について協議
※マスク着用、手指の消毒など、
感染症対策を施した上で本会議を実施し、傍聴者にも同様のお願いをすることを決定しました。



傍聴者には手指の消毒をお願い

Q 協議した結果、
どうなったの？

Answer

2月～4月の特別委員会や会派代表者会での協議を経て、4月17日に「議会災害対応マニュアル」が確定しました。緊急事態宣言や久留米市内で感染者が出る前からこの問題に取り組んできました。

3月18日
会派代表者会を開催

新型コロナウイルス感染症対策について協議
※4月以降も引き続き、各常任委員会への執行部の出席は「3密」を避けるため該当する部署の管理職のみとし、4月以降の行政視察を自粛するなど、接触を最低限にするための行動指針が議員にも共有されました。

災害対応連絡会議での協議



4月8日 災害対応連絡会議を発足

4/7、福岡県に緊急事態宣言が発令されたことを受け、試行的に発足。

4/14, 21, 23に対策を協議。

情報収集!
精査!伝達!



Answer

「久留米市議会災害対応マニュアル」に基づき設置された組織です。市対策本部から新型コロナウイルス感染症に関する情報を入手し、議員に伝達すること、また、市に対して地域の実情を伝えることが主な役割です。議会制度調査特別委員会でマニュアルの協議中でしたが、緊急性を考慮して、試行的に発足しました。



5月の臨時会

5月1日 第2回市議会臨時会の開催

国の補正予算成立(4月30日)を受け、速やかに臨時会を開催しました。特別定額給付金など緊急経済対策や、医療体制強化、事業継続支援のため総額337億円の一般会計補正予算(第1号)や、議員提出の新型コロナウイルス感染症対策に関する決議など合計4議案の審議・採決を行いました。

いろいろな立場の人に対応しなければ…

Q 議員も議案を提出できるの?

Answer

議員には、地方自治法の規定により、予算を除く議案の提出権があります。市議会は、市長の提案をチェックするだけでなく、問題を解決・改善するための提案もできるんですよ。

市議は市民の代表です

☞ 議決の詳細は、P5で



議長(左)から市長(右)へ提言書を提出

市民の方々から特にご意見の多かった「安全で安心な地域医療提供体制の構築」や「早急かつ必要な経済支援」「児童生徒の休業中の対応」など、7項目について措置を講じるよう、市長に提言しました。

発議案の提案理由を説明する議会運営委員長



5月21,22日 第3回市議会臨時会の開催

議員報酬等を減額する特例条例を制定するため、市長に臨時会の招集を請求しました。この臨時会では、中小企業の事業継続支援や市民生活、学校教育を支援するため総額7億円の一般会計補正予算(第2号)などが併せて市長から提出され、合計3議案の審議・採決を行いました。

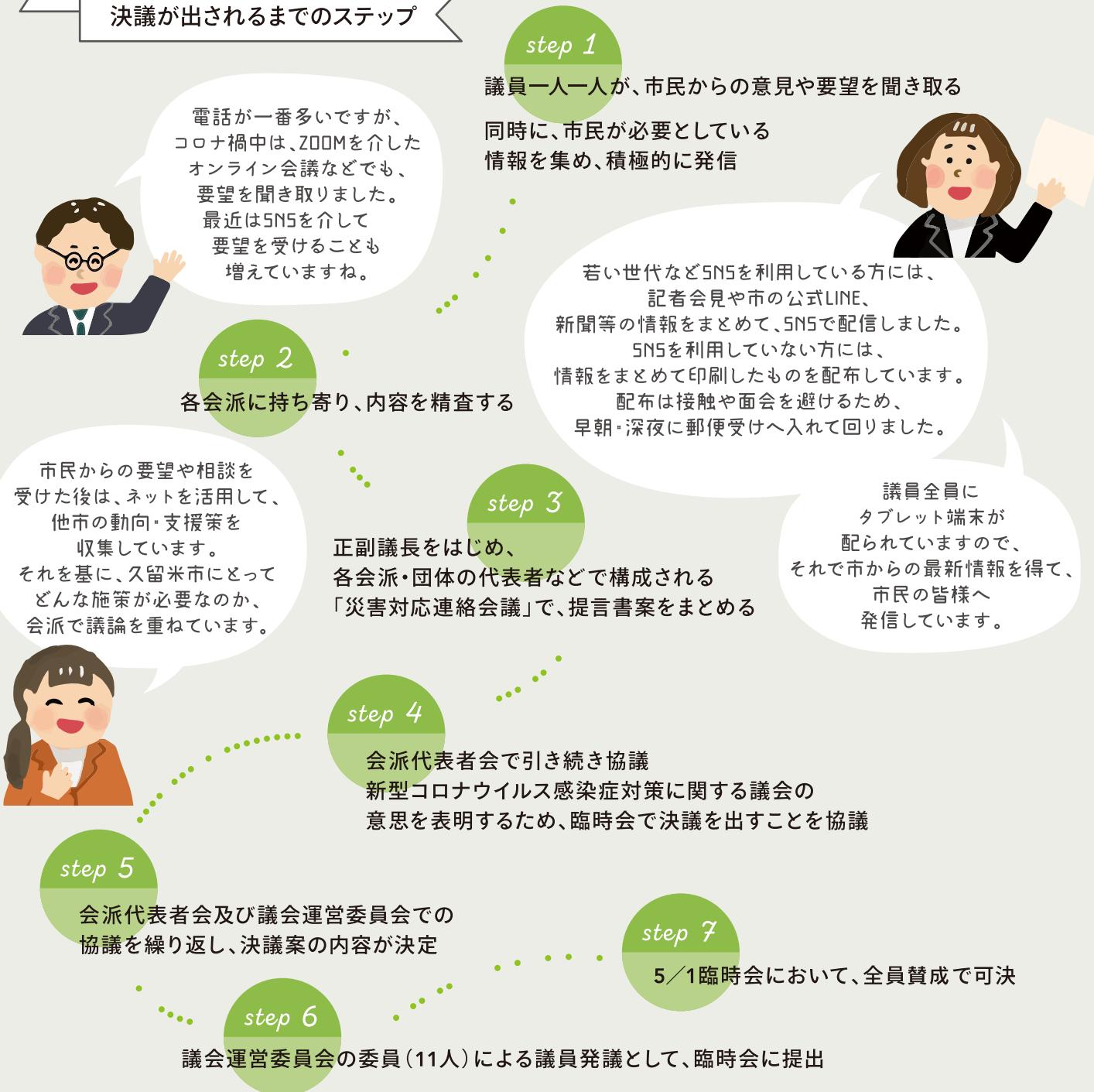
決議はこうして出された

「市長が提出する議案はよく見掛けるけれど、5月の臨時会で議員から提出された決議って何？そもそも、どんな手順を踏んで議案が出され、決まっているの？」特に、昨今のコロナ禍においては議員の動きが見えず、そんな疑問を抱いた市民の皆様も多かったはず。今回は、新型コロナウイルス感染症対策に関する決議を提案し、可決されるまでの議員の日々の活動をご紹介します。

メモ “決議”とは？

議会が行う、事実上の意思決定行為のこと。政治的効果を狙う場合や、議会の意思を対外的に表明することが必要である等の理由でなされることが多い。

決議が出されるまでのステップ



臨時会で議員が提出した議案は、市民の生活のために生かされます

5月1日及び、5月21, 22日の臨時会では、議員から2つの議案を提出し、いずれも全員賛成で可決しました。この2つの議案を提出した意義とは、そして、可決したことによって、私たちの生活にどのように生かされていくのでしょうか。ポイントを整理しながら見ていきましょう。

メモ “発議”とは？

議会において、議員が議事の対象となるべき議案や動議を提出すること。

発議第1号議案 新型コロナウイルス感染症対策に関する決議

5/1

全員賛成

→新型コロナウイルス感染症の感染者が急増した場合に備え、今後も引き続き市の迅速な対応を促すため、決議案を提出しました。

市に対して提案した点

- 必要な補正予算の編成を促しました
- 国や県に対して、感染症対策に必要な財政支援を求めました
- 感染者が急増した場合に備え、医療体制のさらなる充実を促しました
- 国や県に、検査や相談体制の強化を要請するよう求めました



決議・意見書▲

発議第2号議案 久留米市議会議員の議員報酬及び期末手当の特例に関する条例

5/21

全員賛成

→議員の報酬及び期末手当を減額するための、条例議案を提出しました。

どのくらい減額したの？

- ①6~11月分の報酬10%の減額
 - ②6月支給分の期末手当20%の減額
- また、併せて政務活動費の半期分と行政視察費（旅費）の全額執行停止によって、総額約5,380万円が減額されます。



全員賛成で可決

減額した分のお金の使い道は

子どもや高齢者などの感染症予防や医療体制の充実をはじめ、今後予測される事態に対する市民の生命や生活、経済活動を支援するための一助とします。議決を受けて市の具体的な対応は、6月定例会の補正予算にも反映されています。6月定例会の内容（P6～）も併せてご覧下さい。

議長からのメッセージ



議長 永田一伸

市民の皆様をはじめ事業者の皆様には、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、外出自粛や休業要請などにご協力いただきましたこと、また過酷な状況の中、長期にわたり医療や福祉等の現場でご尽力いただいている皆様に、心より感謝を申し上げます。

市議会といたしましては、市民の皆様の安全で安心な暮らしを一刻も早く取り戻していただきたいこと、また新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた皆様を支援することについて、市と連携して全力で取り組んでまいります。日常生活の中で新しい生活様式を共に心掛けながら、この難局を乗り越えていきましょう。

6

令和2年
6月定例会

コロナ対策関連の補正予算などを可決

令和2年6月定例会を6月9日から23日まで開催しました。新型コロナウイルス感染症対策関連の一般会計補正予算(第3号)などを含む15の議案と、最終日に追加提案された一般会計補正予算(第4号)、条例議案1件、人事議案2件について審議しました。

議案の議決結果はP10へ ➤



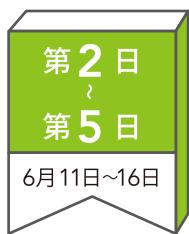
6月定例会の経過 | 会期 6月9日～23日の15日間 |



- 会期を6月23日までの15日間と決定
- 市長から一般会計補正予算(第3号)など15議案の提案説明



- 総務・教育・民生・経済・建設の4常任委員会で、付託された議案を審査し、全ての議案を可決または承認(P7へ)



- 一般質問(P8,9へ)
(6月11日～16日)
- 各常任委員会へ議案の付託
(6月16日)



- 一般会計補正予算(第4号)など2議案が追加提出され、市長から提案説明
- 追加議案を各常任委員会に付託
- 総務・教育・民生・経済の3常任委員会で付託された追加議案を審査し、全ての議案を可決
- 各常任委員会の議案審査結果報告があり、全ての議案を可決または承認
- 追加提出された人事議案2件について、市長から提案説明があり、同意
- 6月定例会を閉会

同意した人事案件

市長が選任または任命する人事には、議会の同意を得なければならないものがあります。
なお、敬称は省略しています。

- 固定資産評価審査委員会委員

東合川 濱崎 宣子

- 農業委員会委員

北野町 赤司 久美	大橋町 秋永 憲一
田主丸町 今村 裕一	三潴町 内田 正隆
城島町 江上 哲夫	荒木町 大石 敏裕
小森野 甲斐 サエ子	小森野 笠 幸夫
北野町 黒岩 純	南 古賀 喜治
城島町 後藤 靖子	城島町 末次 龍夫
八女市 田中 文	田主丸町 田中 修二

農業委員会委員(つづき)

田主丸町 田中 弥生	山本町 手島 富士雄
三潴町 富安 辰行	田主丸町 鳥越 文生
藤山町 中村 裕	田主丸町 林田 高夫
北野町 日比生 和雄	安武町 深川 嘉穂
田主丸町 柳 壽祥	宮ノ陣町 山口 啓一

全国市議会議長会表彰

5月27日に開催された全国市議会議長会第96回定期総会において、3人の議員が表彰を受けました。

正副議長4年 佐藤 晶二

30年表彰 佐藤 晶二

15年表彰 永田 一伸 田中 良介

Pick UP!

議案審査の概要

教育民生常任委員会

可決

市立小・中学校の給食調理室へのエアコン設置（第56号議案）

小・中学校32校の給食調理室へのエアコン設置費用として4,800万円を増額補正するものです。これにより、給食調理員の熱中症発症リスクを防ぎ、労働環境の改善を図ります。



令和元年度に給食調理室に設置したエアコン

こんな質問が出ました

Q エアコン設置による効果はあるのか。

A 調理室の場所や広さなどにもよるが、令和元年度にエアコンを導入した学校では、給食調理室の温度が、外気温と比べて3,4度ほど低くなったという結果が出ている。

経済常任委員会

可決

プレミアム付き商品券のプレミアム率を10%から20%に拡充（第56号議案）

商工団体が発行する商品券のプレミアム率を20%にするため、4,800万円を増額補正するものです。これにより、消費者の購買意欲の喚起や消費を促し、地域経済の活性化を図ります。

こんな質問が出ました

Q 取扱店が商品券を換金する際の不正を防止するため、各商工団体におけるチェック体制はどうになっているのか。

A 商工団体ごとに不正防止等の規約の作成や、募集の段階で取扱店に誓約書の提出を求めていた。適切な事業運営のために、今後も商工団体と協議しながら取り組んでいきたい。

※1：コロナ…新型コロナウイルス感染症

※2：矢羽根型路面表示…車道に自転車の通行位置を明示することで、自転車に車道通行を促すとともに、ドライバーに自転車の車道通行を注意喚起するもの。

市長から提出された議案を、それぞれ所管の常任委員会で詳しく審査しました。主な議案について、その内容をお知らせします。

総務常任委員会

可決

校区コミュニティ組織が行うコロナ※1対策を支援（第56号議案）

校区コミュニティ組織が、感染予防のための消耗品等の購入や、ICTを活用したまちづくり活動の環境整備を進める費用として、2,900万円を増額補正するものです。

こんな質問が出ました

Q 校区コミュニティ組織が個別に消毒液やマスク等の物資を調達するのではなく、市が一括購入して各校区へ配布できないのか。

A 必要な物資は校区で異なるため、各校区で必要な消耗品を調達していただきたいと考えている。

建設常任委員会

可決

自転車専用レーンが設置可能に（第68号議案）

自転車関連の交通事故の減少を目的に、道路整備の基準となる国の道路構造令の改正に伴い、道路構造の基準に関する条例を改正するものです。改正により、車道に自転車専用レーンである自転車通行帯が設置可能となります。



車道の路肩に自転車の通行位置と方向を示した矢羽根型路面表示

こんな質問が出ました

Q 現在、一部の道路では自転車が通行する部分に矢羽根型路面表示※2を設置しているが、今後はどのような整備を行っていくのか。

A 新しい道路を整備する際に、幅員1.5メートル以上が確保できれば自転車通行帯を整備する。一方で、幅員がとれない場合は、これまでと同様に矢羽根型路面標示で自転車の通行を誘導する。

久留米たすき



早田 耕一郎
他の質問…ソフト面における水害対策など

健康・福祉

Q コロナ対策における第2波を見据えた介護福祉施設への支援は^{*1}

A 介護福祉施設に対しては、感染予防研修を実施し、予防対策をさらに徹底していきたい。また、マスク等の物資が依然として不足しているため、今後、関係団体などと協議し、適切な対応に努めたい。

他の質問…ソフト面における水害対策など

公明党



井上 寛

Q コロナの影響による地域医療機関の経営悪化と感染予防策への支援は

A 医療機関には、国の融資制度拡充や市のマスク提供による支援を行っている。第2波に備え、市は、国・県へさらなる経営支援の要望、医療物資の確保、市民への適切な受診方法の周知に努める。

他の質問…コロナ対策での地方創生臨時交付金の活用など

公明党

防災・安全

Q 避難所の感染症対策として段ボールベッドを備蓄はどうか

A 段ボールベッドの備蓄は、スペースや費用面などの課題もあるため、現在は国のpussh型支援^{*2}などで対応することとしている。今後は、市独自での備蓄も検討していきたい。

他の質問…市公式LINEを活用した災害避難支援機能など



豪雨で水かさが増した池町川

日本共産党



小林 ときこ

防災・安全

Q 高齢者等への避難情報配信サービスの運用開始の周知は^{*3}

A サービスの運用開始は、広報くるめやホームページに掲載し、登録申込書を兼ねたチラシを各世帯へ回覧・配布している。さらに、障害者団体などへも周知を行っている。

他の質問…国の通知に基づく生活保護制度の運用など

久留米たすき

防災・安全

Q 金丸川・池町川総合内水対策計画における整備内容と今年度の予定は^{*4}

A 本計画に基づき、国・県・市で排水機場のポンプ増設や池町川のかさ上げ、放水路の整備などを行っていく。今年度は測量や設計を実施し、フラップゲート^{*5}を整備する予定である。

他の質問…コロナ対策における子どものメンタル支援など

明政会

文化・観光

Q 筑後國府跡の雑草解消と開放・公開に向けた取り組みを

A 雜草解消には、年4回の全面除草等に加え、防草シートの活用等も検討したい。また、地域住民の関心を高めるために、説明板設置や現地説明会開催などのさらなる周知にも取り組みたい。

他の質問…コロナに関連した今後の対策・準備など

明政会

教育・子ども

Q コロナ対策における全ての子育て世代への経済的支援の取り組みは

A 子育て世代への経済的な支援は、国の支援策に加え、市独自の支援を行ってきた。今後、経済的支援も含め、子育て世代に寄り添った支援の在り方を具体的に検討していきたい。

他の質問…防災対策など

みらい久留米

教育・子ども

Q 学校再開後の子どもたちの生活リズム再建と学力格差解消の対策は

A 休校期間中に配布した「おうち時間割」や学習プリントから、児童生徒の実情を把握した。その内容を踏まえ、保護者も含めた全体指導や個別面談などのきめ細やかな指導に努めている。

他の質問…学校再開後の安全・安心の確保、感染症予防策など

緑水会

教育・子ども

Q 臨時休校期間中に試行したオンラインでの朝の会等の成果と課題は

A タブレット端末を活用した朝の会では、児童の健康状態等を把握できた。今後、オンライン学習を進めるためには各家庭の通信環境確保が課題であり、国の動向を注視しつつ検討していきたい。

他の質問…30万都市久留米の人口維持など

緑水会



森崎 巨樹

まちづくり・くらし

- Q** コロナに関連する人権侵害を防ぐための市の取り組みは
- A** 感染者や医療従事者などへのコロナに関する人権侵害を防ぐために啓発チラシを作成し、正しい理解につながる情報をさまざまな広報媒体で発信している。

その他の質問…小学校小規模化対応方針と城島地域小学校統廃合など

明政会

まちづくり・くらし



古賀としかず

- Q** 田主丸地域と北野地域を結ぶ県道菅原豊城線の整備の考えは
- A** 県道菅原豊城線は、重要な幹線道路であるが、十分な道路幅員が確保できていない区間もある。そのため、地域の方々と連携しながら、県に対して整備を要望していきたい。

その他の質問…コロナ対策における医療従事者、関係者への対応など



県道菅原豊城線の狭小区間

明政会

まちづくり・くらし



石井 秀夫

*6

- Q** 地域共生社会の実現に向けて、各校区に地域福祉担当職員の配置を
- A** 介護や貧困等の課題がある世帯に対し、包括的な支援体制の整備が求められている。これまで市が進めてきたまちづくりの仕組みを踏まえ、行政と地域の体制についても検討していきたい。

その他の質問…非常時の久留米版コミュニティスクールの取り組みなど

久留米たすき

行財政



堺 太一郎

- Q** コロナに不安を抱く市民に安心してもらうための積極的な情報発信は
- A** 市が行うコロナへの対応については、分かりやすい情報発信に努めなければいけないと考える。今後、市長のメッセージを映像で発信するなど、取り組みを強化していきたい。

その他の質問…コロナと国・県の事業者支援メニューに対する市の姿勢など

ここが知りたい／

一般質問

一般質問とは？

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。6月定例会で行った質問の一部をご紹介します。

※1 コロナ

新型コロナウイルス感染症のこと。感染予防には、以下の例をはじめとした基本的な生活様式が求められている。



手洗い



咳工チケット



換気

※2 プッシュ型支援

国が、災害時に被災した自治体からの要請を待たずに、必要物資を緊急輸送する支援方法。

※3 避難情報配信サービス

緊急速報メールが受信できない人などに、固定電話やFAXで避難情報や避難所の開設状況をお知らせするサービスのこと。

※4 金丸川・池町川総合内水対策計画

平成30年7月豪雨及び令和元年7月、8月の大雨で、住宅等が浸水する被害が多く発生した筑後川水系金丸川・池町川において、国・県・市が連携し策定した計画。関係機関が連携し、ハード・ソフト対策が一体となった総合的な対策を実施する。

※5 フラップゲート

平常時は排水路等からの排水圧により扉が開き、河川へ放流する。大雨時等には、河川水位上昇に伴い、扉が閉まり河川からの逆流を防止する設備。

フラップゲート

※6 地域共生社会

制度・分野ごとの縦割りや、支え手、受け手という関係を超えて地域住民などがわが事として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて丸ごとつながることで、住民一人一人の暮らしと生きがい、地域を共につくっていく社会のこと。



議会中継(録画)

議案の議決結果

✓ 全員賛成で可決・承認・同意した議案

令和2年第2回市議会臨時会(令和2年5月1日議決分)

【議案名】

- 第49号 令和2年度久留米市一般会計補正予算(第1号)
- 第50号 令和2年度久留米市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 第51号 久留米市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 発議第1号 新型コロナウイルス感染症対策に関する決議

令和2年第3回市議会臨時会(令和2年5月21日、22日議決分)

【議案名】

- 発議第2号 久留米市議会議員の議員報酬及び期末手当の特例に関する条例
- 第52号 令和2年度久留米市一般会計補正予算(第2号)
- 第53号 久留米市市長等の期末手当の特例に関する条例

令和2年第4回市議会定例会(令和2年6月23日議決分)

【議案名】

- 第54号 久留米市介護保険条例の一部を改正する条例制定の専決処分について
- 第55号 交通事故による損害賠償の専決処分について
- 第56号 令和2年度久留米市一般会計補正予算(第3号)
- 第57号 令和2年度久留米市水道事業会計補正予算(第1号)
- 第58号 令和2年度久留米市下水道事業会計補正予算(第1号)
- 第59号 市道路線の廃止について
- 第60号 市道路線の認定について
- 第61号 久留米市延滞金徴収条例の一部を改正する条例
- 第62号 久留米市市税条例等の一部を改正する条例
- 第63号 久留米市介護保険条例の一部を改正する条例
- 第64号 久留米市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 第65号 久留米市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
- 第66号 久留米市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例
- 第67号 久留米市特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例
- 第68号 久留米市道路構造の基準に関する条例の一部を改正する条例
- 第69号 令和2年度久留米市一般会計補正予算(第4号)
- 第70号 久留米市立小学校設置条例の一部を改正する条例
- 第71号 久留米市固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 第72号 久留米市農業委員会委員の任命について



6月定例会での採決

議員個人の賛否の状況はホームページでご覧いただけます

久留米市議会 議案と結果

検索

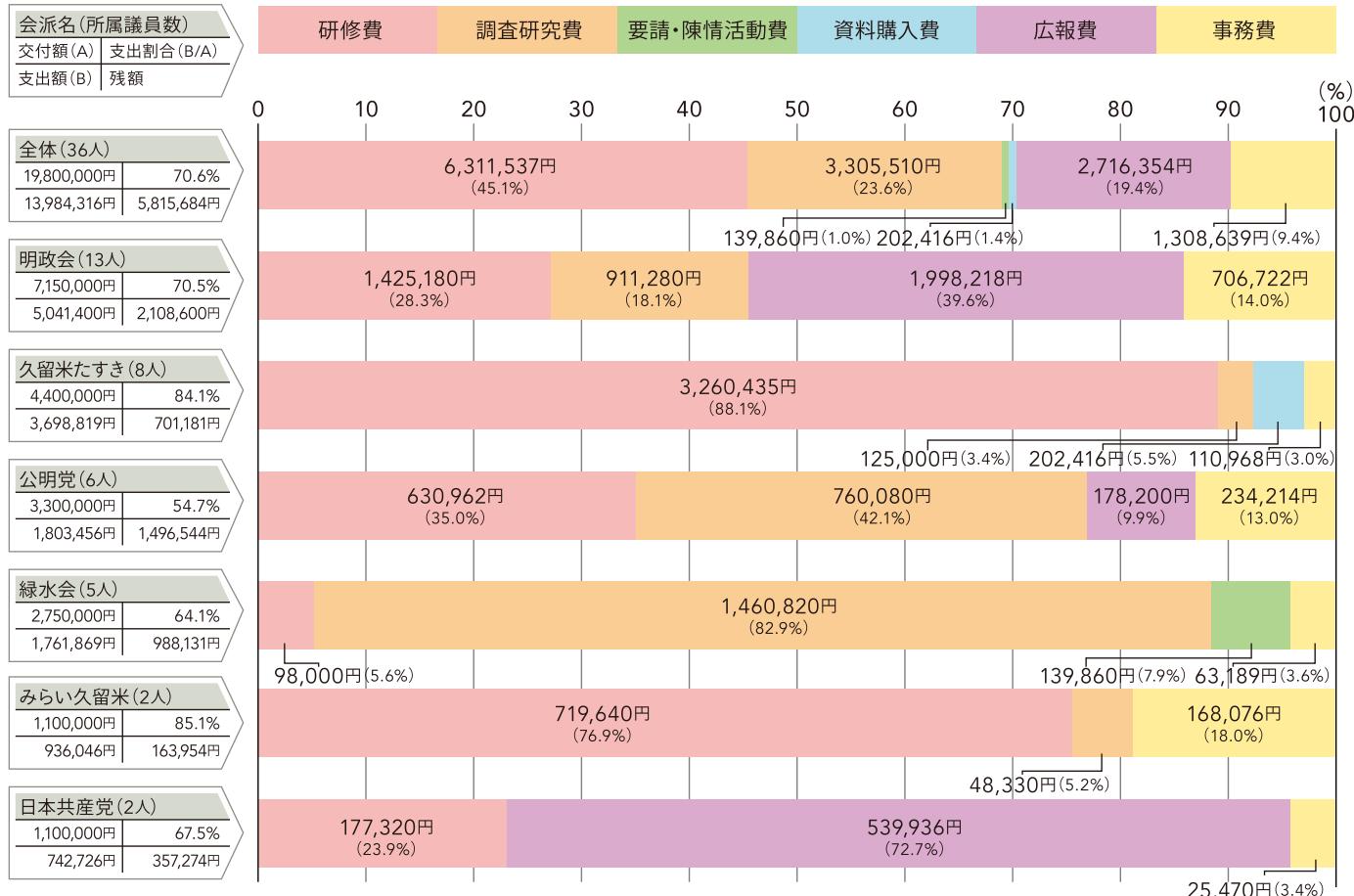


令和元年度 政務活動費の収支状況

政務活動費とは、「地方自治法」並びに「久留米市議会政務活動費の交付に関する条例」の規定に基づき、久留米市議会議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として、会派に交付されるものです。政務活動費の額は、所属議員数1人当たり月額5万円を交付しています。

なお、交付額から支出額を差し引いた残額は、市へ返還済みです。

政務活動費 支出内訳



※支出割合については、小数点第2位を四捨五入としたため100%にならない場合があります。

✓ 支出項目の内容

研修費

会派の所属議員が他の団体の開催する研究会、研修会に参加するために要する経費
会派が研究会、研修会を開催するために要する経費

調査研究費

会派の所属議員が市の事務、地方行財政等に関する調査研究を目的とした視察に要する経費
団体等が開催する意見交換会等各種会議へ会派の所属議員が会派として参加する場合に要する経費

要請・陳情活動費

会派が要請又は陳情活動を行うために必要な経費

資料購入費

会派が図書、資料等を購入するために要する経費

広報費

会派が行う活動の成果又は市政について、住民に報告するために要する経費

事務費

会派が行う活動のために必要な事務に要する経費

領収書などの収支関連書類は、ホームページに公開しています。

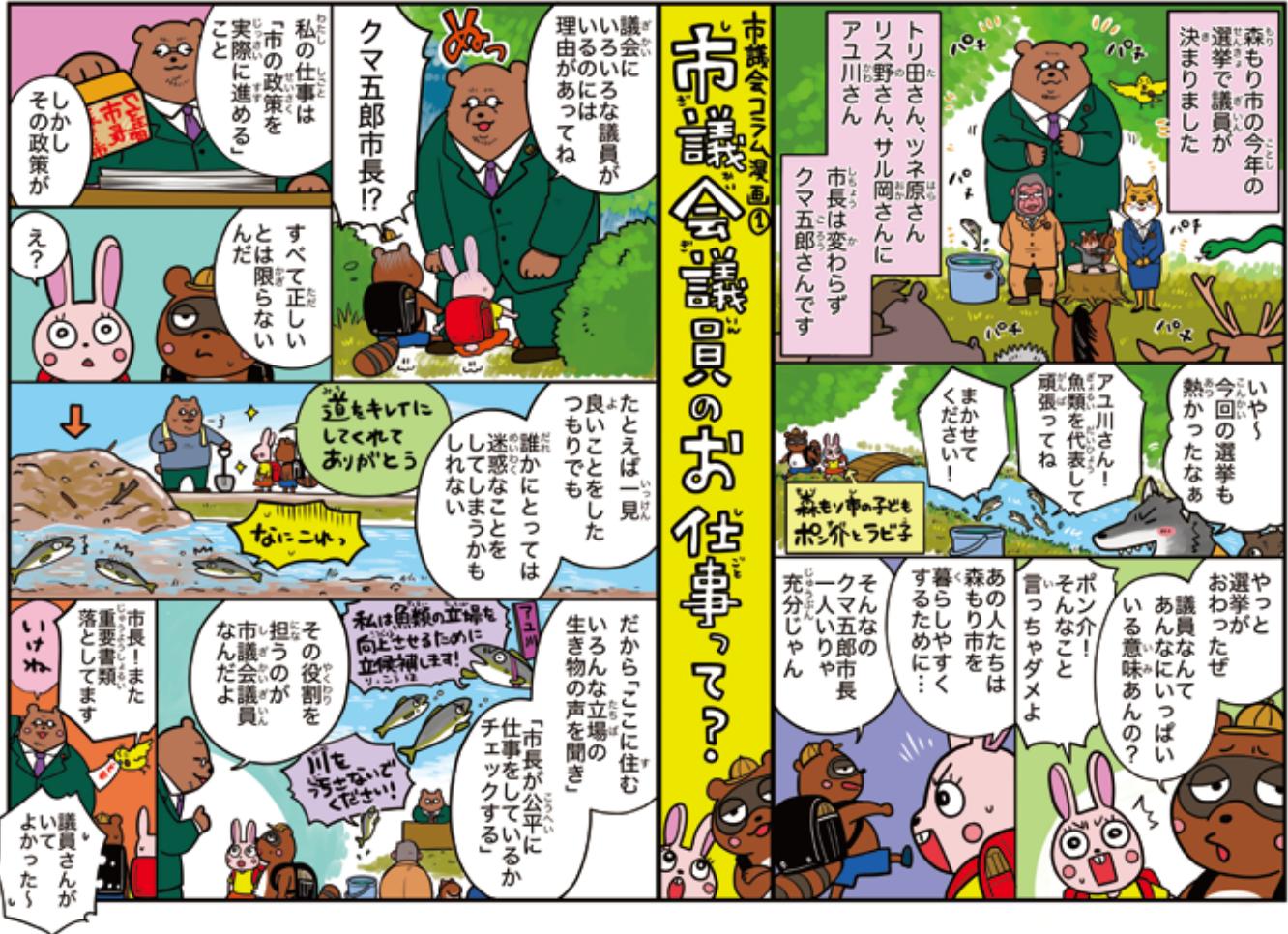
また、議会事務局で書類の閲覧ができます。

詳しくは、議会事務局総務課までお問い合わせください。

[TEL 0942-30-9305 FAX 0942-30-9720]

収支報告書等の閲覧▶





編集後記

梅雨時期の大雪で、広範囲に及ぶ水害が発生いたしました。被災された皆様に心からお見舞いを申し上げるとともに、議会としても対策に尽力してまいります。本号から「市議会だよりくるめ」をリニューアルし、明るく親しみやすい広報紙に生まれ変わりました。議会を知っていただけたら幸いです。 議会広報委員会

i 次回定例会の案内

市議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。市役所20階の傍聴席までぜひお越しください。本会議が始まる時間は、午前10時の予定です。

インターネット中継もどうぞ！

本会議の内容は、久留米市議会ホームページの「インターネット議会中継」でもご覧いただけます。



議会中継▲

9月定例会(予定)

日	月	火	水	木	金	土
		本会議 (提案説明)	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	常任委員会 (教育・民生・建設)	15	16	17	18
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	10/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	本会議 (採決等)	13	14	15	16	17

※日程は都合により変更されることがあります。

今号の表紙



(中央)
聖マリア病院
副院長 本田 順一さん

(右)
同感染管理認定看護師
看護師長 馬場 千草さん
(左)
同感染管理認定看護師
主任 工藤 明香さん

今回の新型コロナウイルス感染症対策において、市と連携して中心的な役割を担われた聖マリア病院の皆様です。

新しくなった市議会だよりを読んでのご意見、ご感想をお寄せください

発行: 久留米市議会 編集: 議会広報委員会 / 久留米市城南町15番地3

TEL.0942(30)9305 / FAX.0942(30)9720 / E-mail gikai@city.kurume.fukuoka.jp

「市議会だよりくるめ」は、環境に配慮した再生紙を利用しています。 ご意見等はこちらからも投稿できます▶

